

問1	地形図において、地表面の高さが等しい地点を結んだ等高線を用いて地点間の標高差を読み取る際、2万5千分の1地形図で「10メートルごと」に引かれている、最も基本となる等高線の名称を選んでください。 （2020年 京都府公立入試 類似）			
	1. 計曲線	2. 等深線	3. 主曲線	4. 等温線
問2	明治政府が実施した地租改正について、それまでの年貢（租税）の納め方と比較したとき、この改革によって導入された新たな仕組みとして正しいものはどれですか。 （2024年 京都府公立入試 類似）			
	1. 家族の人数を基準とし、村全体で連帯責任を負って労働力を提供する仕組み	2. 土地の面積のみを基準とし、その地域の特産物を物納する仕組み	3. 土地の価格である地価を基準とし、土地の所有者が現金で納める仕組み	4. 毎年の収穫量を基準とし、農民が収穫した米をそのまま納める仕組み
問3	日本の社会保障制度のうち、「社会福祉」が担っている役割について正しく説明しているものはどれですか。 （2022年 京都府公立入試 類似）			
	1. 国民が事前に出し合った保険料を主な財源として、病気やけが、失業の際に給付を行う。	2. 生活に困窮する人々に対し、国が最低限度の生活を保障するために生活費などを支給する。	3. 高齢者や障害者など、特定の支援が必要な人々に対し、公的なサービスを提供して生活を支える。	4. 感染症の予防や公害対策、水道の整備など、国民全体の健康を維持するための環境を整える。
問4	日本の平和主義に関連して、核兵器に対する方針を説明した文章の空欄にあてはまる言葉の組み合わせを選びなさい。「日本は、核兵器を『（ 1 ） 、（ 2 ） 、持ち込ませず』という三つの原則を、国是として堅持している。」 （2021年 京都府公立入試 類似）			
	1. 1：持たず 2：つくらず	2. 1：持たず 2：使わず	3. 1：買わず 2：つくらず	4. 1：隠さず 2：持たず
問5	現代の日本における起業家の意識について述べた次の文のうち、統計的な傾向として正しいものはどれですか。なお、満足度は「かなり満足」と「やや満足」の合計を指すものとします。 （2024年 京都府公立入試 類似）			
	1. 収入に対する満足度の方が、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に対する満足度よりも高い数値を示す傾向がある。	2. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に対する満足度の方が、収入に対する満足度よりも高い数値を示す傾向がある。	3. 起業に関心がない層と比較して、実際に起業した層は全ての項目において満足度が低くなる傾向がある。	4. 収入に満足している起業家の割合は、全体の8割を超えており、他のどの項目よりも圧倒的に高い。
問6	首都パリでの夏季大会に加え、アルプス山脈に近いシャモニー、グルノーブル、アルペールビルなどで冬季大会を開催してきた歴史を持つフランスは、人権概念の発展において重要な役割を果たしました。この人権の歴史的な変遷に関する説明として正しいものはどれですか。 （2025年 京都府公立入試 類似）			
	1. 当初は個人の経済活動を制限して平等を目指す「社会権」が重視されたが、近代化が進むにつれて国家の介入を一切排除する「自由権」へと権利の重点が移行した。	2. フランス革命期には「社会権」の考え方が主流であったが、ナポレオンの独裁によってその権利は否定され、20世紀になってようやく「平等権」として復活した。	3. 18世紀から19世紀にかけては国家からの干渉を制限する「自由権」が中心であったが、20世紀に入ると国家に対して人間らしい生活の保障を求める「社会権」が認められるようになった。	4. ナポレオンが皇帝に即位した当初から、個人の自由を守る「自由権」と、国家に生活保障を求める「社会権」は等しく重要な権利として憲法で保障されていた。
問7	長崎県は複雑な海岸線を持つことから、入り江などを網で仕切って魚を育てる「海面養殖」が盛んです。2008年から2013年にかけて、長崎県ではぶり、まぐろ、ふぐなどの様々な魚が育てられています。これらと並んで生産額の多くを占めている代表的な魚種を選択肢から選んでください。 （2017年 京都府公立入試 類似）			
	1. かつお	2. さけ	3. まだい	4. ほたてがい
問8	日本国憲法が定める立法権と内閣の関わりについて、法律案が提出され成立するまでの一般的な仕組みとして正しい説明を選びなさい。 （2016年 京都府公立入試 類似）			
	1. 内閣は国会に対して法律案を提出する権限を持っており、提出された法案は衆議院と参議院の両方で審議される。	2. 内閣が提出した法律案については、三権分立の原則に基づき、最高裁判所による事前の内容審査が義務付けられている。	3. 法律案の提出権は衆議院議員のみに認められており、内閣や参議院議員が法案を起案することはできない。	4. 国会は唯一の立法機関であるため、内閣には法律案を提出する権限はなく、予算案の作成権のみが認められている。
問9	第二次世界大戦後、国際連合は個人の尊厳と基本的人権を尊重するための宣言や条約を段階的に採択してきました。これらに関連する文書を、古いものから新しいものの順に並べたものとして正しい組み合わせを選んでください。 （2017年 京都府公立入試 類似）			
	1. 障害者の権利に関する条約 → 児童の権利に関する条約 → 世界人権宣言	2. 世界人権宣言 → 児童の権利に関する条約 → 障害者の権利に関する条約	3. 世界人権宣言 → 障害者の権利に関する条約 → 児童の権利に関する条約	4. 児童の権利に関する条約 → 世界人権宣言 → 障害者の権利に関する条約
問10	1960年代のベトナム戦争において、それ以前の戦争と比較して世界的な反戦運動が激化した理由について、当時の情報化の進展という観点から説明したものとして最も適切なものはどれか。 （2022年 京都府公立入試 類似）			
	1. 政府がすべての情報を公開する情報公開法が成立し、軍事機密が市民に完全に共有されたため。	2. インターネットが普及し、現地の市民がSNSを通じて被害状況を直接世界に発信したため。	3. マスメディアによる報道で、戦地の凄惨な様子が映像や写真として人々に広く伝わったため。	4. ラジオ放送が開始されたことで、遠く離れた戦地の音声がリアルタイムで聴けるようになったため。
問11	1876年に日本が朝鮮と結んだ日朝修好条規の内容について、当時の世界情勢を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 （2024年 京都府公立入試 類似）			
	1. 日本側の領事裁判権を認め、朝鮮側に徴収する関税の権利がないことを規定した不平等条約であった。	2. 朝鮮側に日本での領事裁判権を認める一方で、日本側には関税自主権を認めないという、日本にとって不利な条約であった。	3. 日本と朝鮮の双方が互いの主権を尊重し、自由貿易を促進するために結んだ平等な通商条約であった。	4. 欧米列強の帝国主義的な進出に対抗するため、日本と朝鮮が対等な立場で結んだ軍事同盟であった。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 主曲線	地形図の等高線には、標高を示すための基本となる「主曲線」と、5本ごとに太線で描かれ数値を読み取りやすくする「計曲線」があります。2万5千分の1地形図の場合、主曲線は10m間隔、計曲線は50m間隔で引かれています。これらを正しく判別することが、地形図から正確な標高差を読み取るための第一歩となります。
問2	答え 3 土地の価格である地価を基準とし、土地の所有者が現金で納める仕組み	江戸時代の年貢は収穫量に応じた米による物納が中心だったため、天候や作柄によって政府の収入が不安定になるという欠点がありました。明治政府は近代国家の運営に必要な安定した財政基盤を築くため、土地の所有者に「地券」を発行して所有権を認めるとともに、収穫量ではなく土地の価値である「地価」を基準に、一定の税率（当初は3%）を現金で納めさせる制度を確立しました。
問3	答え 3 高齢者や障害者など、特定の支援が必要な人々に対し、公的なサービスを提供して生活を支える。	社会福祉は、すべての国民を対象とする「社会保険」や、困窮者を救済する「公的扶助」とは異なり、特に援助が必要な立場にある人々（高齢者、障害者、児童など）が自立した生活を送れるよう、施設提供や相談・援助などのサービスを行うことを目的としています。選択肢にある保険料を財源とする仕組みは社会保険、最低限度の生活保障は公的扶助、全体の健康維持は公衆衛生の説明です。
問4	答え 1 1：持たず 2：つくらず	非核三原則は「持たず（所有しない）」「つくらず（製造しない）」「持ち込ませず（国内への搬入を認めない）」の3つの要素で構成されています。核拡散防止条約（NPT）などの国際的な枠組みとは別に、日本独自の重要な政策指針として位置づけられています。
問5	答え 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に対する満足度の方が、収入に対する満足度よりも高い数値を示す傾向がある。	起業家層の意識調査において、収入に対する満足度は約55.5%であるのに対し、ワーク・ライフ・バランスに対する満足度は約57.9%となっており、後者の方が高い傾向にあります。これは、起業が単に高い報酬を得るための手段としてだけでなく、自らの裁量で働く時間や場所を調整し、私生活との調和を図るための生き方として選択されている側面があることを示しています。
問6	答え 3 18世紀から19世紀にかけては国家からの干渉を制限する「自由権」が中心であったが、20世紀に入ると国家に対して人間らしい生活の保障を求める「社会権」が認められるようになった。	近代初期の人権は、絶対王政による不当な拘束や抑圧を排除することを目的とした「自由権（国家からの自由）」が中心でした。しかし、産業革命後の社会問題（貧困や労働環境の悪化）を背景に、20世紀に入ると、ドイツのワイマール憲法などで「社会権（国家による自由）」という、国家が国民の生活を保障するべきであるという考え方が確立されました。ナポレオンの時代にはまだ社会権の概念は定着していませんでした。
問7	答え 3 まだい	長崎県は、リアス海岸などの入り組んだ地形や多くの島々という地理的条件を活かし、海面養殖が非常に盛んな地域です。特に「まだい」の養殖生産量は全国でもトップクラスであり、ぶり、まぐろ、ふぐ（トラフグ）といった市場価値の高い高級魚を組み合わせることで、高い生産額を維持しています。
問8	答え 1 内閣は国会に対して法律案を提出する権限を持っており、提出された法案は衆議院と参議院の両方で審議される。	憲法により国会は「国の唯一の立法機関」とされていますが、同時に内閣にも法律案の提出権が認められています。実際には、各省庁が専門的な知見に基づいて作成し、内閣が提出する法案が、日本の法律成立において大きな割合を占めています。提出された法案は、国会議員が提出したものと同様に、両議院での審議と議決を経て法律として成立します。
問9	答え 2 世界人権宣言 → 児童の権利に関する条約 → 障害者の権利に関する条約	第二次世界大戦の惨禍を反省し、1948年に国連総会で「世界人権宣言」が採択されたのが始まりです。その後、より具体的な対象を守るために、1989年に子どもを権利の主体として認める「児童の権利に関する条約」が、さらに2006年には社会的な障壁を取り除き平等を促す「障害者の権利に関する条約」が採択されました。
問10	答え 3 マスメディアによる報道で、戦地の凄惨な様子が映像や写真として人々に広く伝わったため。	ベトナム戦争は「リビングルーム・ウォー（居間の戦争）」とも呼ばれ、テレビ報道が世論に大きな影響を与えた史上初の戦争と言われています。マスメディアが伝えた戦地の視覚的な情報が、人々の倫理観や政治的な判断に強い衝撃を与え、国境を越えた大規模な反戦運動へとつながりました。これは情報化の進展が政治や社会を動かした重要な事例です。
問11	答え 1 日本側の領事裁判権を認め、朝鮮側に徴収する関税の権利がないことを規定した不平等条約であった。	明治政府は、かつて日本が欧米列強と結ばれた不平等条約をモデルにして、朝鮮に軍事的な圧力をかけて日朝修好条規を締結しました。この条約では、日本人が朝鮮で罪を犯しても現地の法で裁かれない「領事裁判権」を日本側に認めさせ、さらに朝鮮側に「関税自主権」を認めないなど、朝鮮にとって不利で不平等な内容が含まれていました。これにより日本は、大陸進出の足掛かりを築くこととなりました。